

名取市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

目的	位置付け
本プログラムは、名取市耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。	本プログラムは、名取市耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	令和5年度の補助戸数 耐震診断補助戸数 20戸 耐震改修工事補助戸数 10戸	補助実績(戸)	年度	H17~H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
			診断	402	16	2	6	9	7	10	16	468
			改修	88	1	3	5	5	2	3	3	110

令和5年度の取組み内容	前年度の取組み実績
<p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い住宅が多い地区において、320戸の戸別訪問の実施を予定する。 	<p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 上余田、下余田、田高地区 243戸の戸別訪問を実施。 →診断 16件中 8件が戸別訪問による申し込み
<p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。 	<p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を45件送付。
<p>3 耐震改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> 県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 改修事業者リストを公表する。 	<p>3 耐震改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> 県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施した。 改修事業者リストを窓口に備え付けて閲覧に供した。
<p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙で耐震改修の必要性を周知。 住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 リーフレット等の配布により制度概要等の周知を実施。 	<p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震改修の必要性や制度を広報で3回周知した。 庁内にブースを設けて住宅の耐震化に関する資料等を展示した。

前年度の課題	解決策
診断件数は増加したが、耐震改修実施まで至らなかった住宅が多数あったことから、積極的に耐震化の必要性や補助制度の周知を行い、利用促進を図る必要がある。	旧耐震基準と思われる木造住宅へ戸別訪問を実施し、耐震化補助制度の周知を行うことで制度の利用促進を図る。また、未改修の住宅所有者へ耐震改修を働きかけるため文書を送付する。